

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

(作成) 愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

トピックス

インフルエンザ警報発令中
麻疹患者報告状況

定点医療機関コメント

インフルエンザ、溶連菌感染症、感染性胃腸炎(ロタウイルス等)、マイコプラズマに関するコメント

全数把握感染症発生状況

()内は件数。腸管出血性大腸菌感染症(2)、マラリア(1)、アメーバ赤痢(1)、急性脳炎(1)、後天性免疫不全症候群(1)

2008年1月報

定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 定点あたり1.67人、前週比0.9倍(347人 304人)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf> をご覧ください。

トピックス

インフルエンザ警報発令中

6週の定点あたり報告数は8保健所にて警報レベルの30.0以上です。愛知県全体の定点あたり報告数は22.9人、前週比0.7倍(6,347人4,462人)です。

2007/2008シーズンのインフルエンザ情報は以下のページをご覧ください。

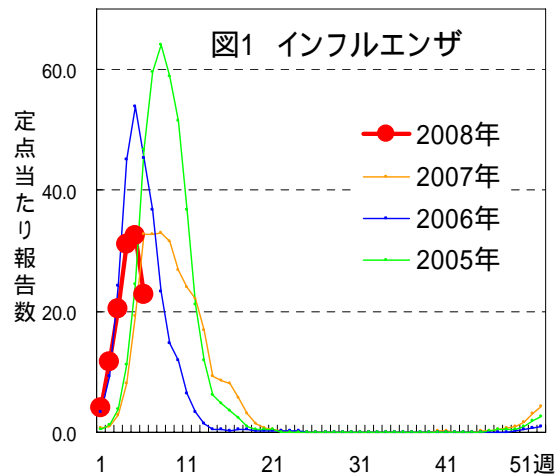
保健所別・週別患者報告数

「2007/08シーズンインフルエンザ発生状況」

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ_map.html

「インフルエンザウイルス分離状況」

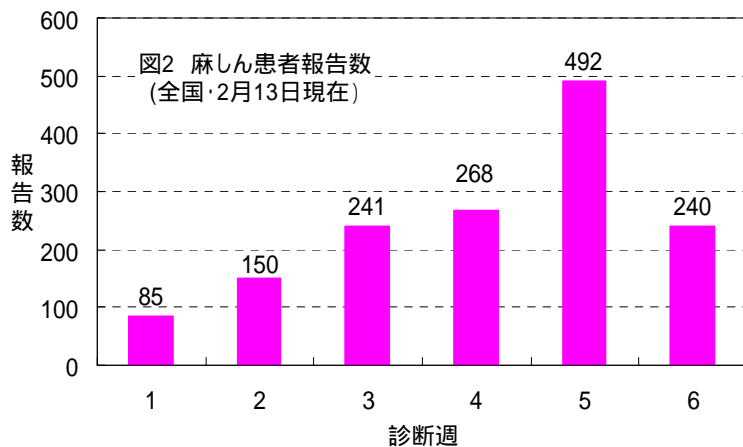
http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/infbunri07_08.html



麻疹患者報告状況

全国の麻疹患者報告状況は図2のとおりです。愛知県の2008年1週~6週の患者累計は3人です。

麻疹を診断した場合はできる限り24時間以内に保健所へ報告をお願いします。



定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

インフルエンザ 76 名
A B 両方陽性 1 名 A 型 74 名 B 型 1 名
【一宮市 一宮市立市民病院】
インフルエンザ減少傾向
27 名すべて A 型 ワクチン歴のない人 10 名
感染性胃腸炎やや目立ちました。
アデノウイルス感染症 2 例ありました。
【一宮市 あさのこどもクリニック】
インフルエンザ 21 名のうち 20 名 A 型
1 名は 17 歳男 B 型インフルエンザ
【一宮市 後藤小児科医院】
マイコプラズマ感染症 2 名
インフルエンザ B 型 1 例
症状：咳、鼻汁、微熱のみ、ワクチン接種済。
【一宮市 城後小児科】
インフルエンザ A 型判明
男 4 名（0.4 歳、3 歳、26 歳、27 歳）
女 6 名（53 歳、20 歳、10 歳、26 歳、3 歳、
30 歳）
【稲沢市 稲沢市民病院】
インフルエンザ 14 名すべて A 型
【稲沢市 野村整形外科】

インフルエンザやや減少。37 名（すべて A
型です）
感染性胃腸炎増加しています。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
インフルエンザ A 型 85 例（うち 44 例ワク
チン接種者）
溶連菌も散発
本日ロタウイルス陽性例あり（本年初）
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
インフルエンザ減ってきました。10 代の子
の罹患が目立ちました。
【犬山市 武内医院】
29 歳男 カンピロバクター（+）
インフルエンザピークを越した様に思わ
れます。
【春日町 丹羽医院】
インフルエンザ A 型、29 名
インフルエンザ B 型、1 名
【津島市 医療法人参育会加藤医院】
<1 月報コメント>
梅毒、23 歳、男、1 名
【蟹江町 医療法人久保田産婦人科】

尾張東部地区

B 型インフルエンザで筋炎 1 名ありました。
溶連菌感染症も多くみられます。
インフルエンザは 50%はワクチン済です。
【瀬戸市 津田こどもクリニック】
インフルエンザ 22 名（A 型 20 名、B 型 2 名）
その他水痘、溶連菌感染症等。
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
A 型インフルエンザ 6 名
【豊明市 豊明団地診療所】
インフルエンザ A 感染症依然流行中です。
【春日井市 春日井市民病院】
A 型インフルエンザ 26 例
B 型インフルエンザ 1 例
A、B 陽性 1 例
溶連菌感染症、水痘少々
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
B 型インフルエンザ 2 名
【春日井市 片山こどもクリニック】
20 歳代女 インフルエンザ B 型 当院で
の第 1 例です。
【春日井市 竹内医院】
インフルエンザ流行ピーク超えたか。
【小牧市 小牧市民病院】
溶連菌感染が幼稚園を中心に流行してい
ます。
またインフルエンザとの合併例も数例み
られました。
【小牧市 志水こどもクリニック】

インフルエンザ A 型男 14 人、女 7 人出て
います。
溶連菌も多いようです。
【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】
インフルエンザ A 22 名、B 3 名、うち 2 名
混合感染
【半田市 医療法人林医院】
インフルエンザ A 41 名、B 1 名
【半田市 医療法人敬おっかわこどもクリニック】
A 型インフルエンザ 37 名
【南知多町 医療法人大岩医院】
マイコプラズマ感染症多い
インフルエンザは相変わらず大流行中
【美浜町 厚生連知多厚生病院】
感染性胃腸炎 ロタウイルス 5 名
【東海市 東海市民病院】
インフルエンザ A 型 44 名 B 型 1 名
【大府市 まえはらこどもクリニック】
インフルエンザは全部 A 型です。
ロタウイルス胃腸炎が 3 名ありました。（当
院で今シーズン初めてです）
1 歳男 カンピロバクター
1 歳女 ヘルペス歯肉口内炎
【東海市 もしもしこどもクリニック】
<1 月報コメント>
1 月 12 日 梅毒発生届
1 月 31 日 毛虱 1 人
【東海市 医療法人東海産業医療団中央病院】

西三河地区

インフルエンザA型 25名
インフルエンザB型 1名
5歳男 StrepA (+)
5歳女 *E.coli* (O25)
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
インフルエンザA型 32名
【豊田市 田中小児科】
4歳女 *E.coli* (O18)
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
インフルエンザは殆んどA型です。
【岡崎市 花田こどもクリニック】
2歳女 マイコプラズマ肺炎
6か月男 アデノウイルス感染症
インフルエンザ感染症は今週はそれほど多くありませんでした(ワクチン接種歴なし64%)
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
病原性大腸菌O25 (+) VT(-) 1歳女
アデノ (+) 4歳男、4歳女、2歳男、1歳男
病原性大腸菌O18 (+) VT(-) 3歳女
【岡崎市 にいのみ小児科】
3歳男 病原大腸菌O6
4歳男 病原大腸菌O1
インフルエンザはすべてA型(内ワクチン接種者40%)
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】

インフルエンザ全員A型(予防接種未9名、予防接種済9名)(迅速検査確定16名、患者家族3名)でした。
【岡崎市 栗屋医院】
インフルエンザ 全てA型でした。
【岡崎市 医療法人永坂内科医院】
インフルエンザ すべてA型。
【岡崎市 村山医院】
インフルエンザ(殆どA)引き続きいます。
【碧南市 永井小児クリニック】
インフルエンザ1例B型、あとは全てA型
マイコ気管支炎 4歳、7歳
【刈谷市 田和小児科医院】
インフルエンザA 30
インフルエンザB 2
【知立市 宮谷クリニック】
インフルエンザ全員A型でした。
【安城市 医療法人鳥居医院】
インフルエンザが流行中です。全員A型です。
感染性胃腸炎、水痘も多いです。
【三好町 三好町民病院】
病原性大腸菌O74 (VT-))
インフルエンザは全例A型です。
【幸田町 とみた小児科】
インフルエンザB型 11歳男 他は全てA型 29人 全体に横ばい
【西尾市 山岸クリニック】

東三河地区

ロタウイルス性腸炎 1名
【豊橋市 マミーローズクリニック】
6歳男 インフルエンザA、B陽性
インフルエンザA型、胃腸炎流行中
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
インフルエンザA型 14名
【豊橋市 おだかの医院】
インフルエンザはA型84名、B型2名、
A B同時陽性1名の計87名でした。
【豊橋市 医療法人羽柴クリニック】

すべてA型です。
【豊川市 豊川市民病院】
ロタ散発
A型インフルエンザもそう多くはない。
【蒲郡市 蒲郡市民病院】
インフルエンザ減少してきました。
【田原市 かわせ小児科】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2月13日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 (<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun071228.pdf>)

結核（二類感染症）

報告保健所	6週報告数			2008年累計(1～6週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	14	7	1	84	29	2
豊田市	1			3	1	
豊橋市	1		1	11	6	2
岡崎市	2	1		7	4	
一宮	2			10	2	
瀬戸				16	6	1
半田				5	1	2
春日井	4	2		10	3	
豊川				1	1	
津島				0		
西尾	2			6	3	
江南				6	3	
新城	1	1		1	1	
知多				1		
師勝				2	1	
衣浦東部				4	1	
合計	27	11	2	167	62	7

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	推定感染地域
1	豊橋市	20	女	- / -	2 / 1	2 / 4	無症状病原体保有者 O26、VT1(+)
2	豊橋市	21	女	- / -	2 / 1	2 / 4	無症状病原体保有者 O26、VT1(+)

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

マラリア（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	名古屋市	76	女	熱帯熱	ベナン、西アフリカ

アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	衣浦東部	48	男	腸管外アメーバ症	不明	国内
*	衣浦東部	31	男	腸管アメーバ症	不明	国内
*	衣浦東部	48	男	腸管外アメーバ症	不明	国内

*5週分追加報告

急性脳炎（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病原体	推定感染地域
1	名古屋市	2	男	インフルエンザ	国内

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	38	男	AIDS	性的接触	国内

2008年1月分月報

(2008年2月8日現在)

1月の一～五類感染症(全数把握対象)発生状況 (診断日に基づく集計です)

2006～2008年に報告のあった 疾病名および病型 ()内は全数把握対象疾病数		2008年1月			2007年 総計 <愛知県全体>	2006年 総計 <愛知県全体>
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県 全体		
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0	0
二類 (4)	結核 (再掲) 無症状病原体保有者	61 3	65 1	126 4	1435 118	- -
三類 (5)	コレラ	0	0	0	0	4
	内訳 患者	0	0	0	0	2
	内訳 疑似症患者	-	-	-	-	2
	細菌性赤痢	3	1	4	25	31
	腸管出血性大腸菌感染症	1	1	2 *	166	211
	内訳 患者	1	0	1	130	140
	内訳 無症状病原体保有者	0	1	1	36	71
	腸チフス	0	0	0	3	6
	内訳 患者	0	0	0	3	6
	内訳 無症状病原体保有者	0	0	0	0	0
	パラチフス	0	0	0	0	3
四類 (41)	E型肝炎	0	0	0	8	6
	A型肝炎	1	0	1	6	19
	オウム病	0	0	0	1	0
	Q熱	0	0	0	1	0
	つつが虫病	2	0	2	4	5
	デング熱	0	0	0	7	5
	日本脳炎	0	0	0	1	0
	マラリア	0	0	0	1	2
	ライム病	0	0	0	0	1
	レジオネラ症	2	1	3	41	45
五類 (14)	アメーバ赤痢	7	0	7	59	50
	ウイルス性肝炎	2	0	2	8	9
	内訳 B型	2	0	2	7	6
	内訳 C型	0	0	0	1	3
	急性脳炎	2	1	3	5	10
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	6	11
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	6	9
	後天性免疫不全症候群	2	9	11	123	112
	内訳 無症候期	0	4	4	79	74
	内訳 AIDS	1	5	6	38	31
	内訳 その他	1	0	1	6	7
	ジアルジア症	0	0	0	1	2
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	2	1
	梅毒	4	2	6	75	50
	内訳 無症候	3	0	3	19	14
	内訳 早期顕症	1	2	3	52	35
	内訳 晩期顕症	0	0	0	1	0
	内訳 先天梅毒	0	0	0	3	1
	破傷風	0	0	0	0	5
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	2	0
	風しん	1	0	1	-	-
	麻しん	1	1	2	-	-
	総 計	89	81	170	1986	597

* ; 026 1件、0157 1件

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名	2008年1月			2007年 総計	2006年 総計
		愛知県 <small><名古屋市除く></small>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア	91	65	156	1699	1597
	性器ヘルペスウイルス感染症	30	34	64	576	428
	尖圭コンジローマ	19	15	34	462	440
	淋菌感染症	42	32	74	810	983
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	89	17	106	1043	937
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	5	2	7	83	43
	薬剤耐性緑膿菌感染症	1	0	1	7	3

感染症の類型及び定義

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症 (4疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。
三類感染症 (5疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (41疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症(人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。)
五類感染症 (41疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。
指定感染症 (1疾病)	既知の感染症(一～三類感染症を除く)のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与える恐れがあるもの。一年間に限定した指定。インフルエンザ(H5N1)が平成18年6月2日に指定され、さらにその期間が1年間延長(平成20年6月11日まで)された。

愛知県感染症情報

2008年6週(2008年2月4日～2008年2月10日)

愛知県衛生研究所

	定点数					RSウイルス感染症	インフルエンザ*	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)
	インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																		
愛知県																							
愛知県 (名古屋市を含む)	195	182	35	52	17	35	4,462	17	304	1,310	262	25	8	105	2	2	52	1	7	1	0	16	6
総数 (名古屋市は除く)	125	112	24	37	12	25	3,625	11	243	861	213	21	5	82	2	2	41	1	4	0	0	6	0
名古屋	70	70	11	15	5	10	837	6	61	449	49	4	3	23			11		3	1		10	6
尾張東部	9	9	2	3	1	4	242		24	41	10			4			4						
海部津島	7	7	2	2	1		236	1	14	164	11		2	3			3					1	
尾張中部	4	4	1	1			88		1	34	3												
尾張西部	16	12	3	4	1	1	274	2	11	41	9	1	1	6			5		1			2	
尾張北部	9	9	2	3	1	1	358	1	49	37	12	2	1	17	2	1	3						
	6	6	1	2		1	193	2	12	69	6	2		4			6		1				
知多半島	6	6	1	2	1	7	202		7	57	10			3			3						
	7	7	2	2			205		17	47	5	2		3			3	1					
西三河南部	11	7	2	2	1		260	2	35	29	22			8			1						
	13	13	2	4	1	2	425		38	62	49	4		16			8						
	5	5	1	2	1		89		13	55	4			1									
西三河北部	9	9	2	4	1	1	277		9	40	33		1	4			1		2			3	
東三河南部	12	8	2	4	1	1	416		8	105	25	4		8			1						
	9	8	1	2	1	4	336	3	5	80	14	6		5		1	3						
東三河北部	2	2			1	3	24																

*鳥インフルエンザ及びインフルエンザ(H5N1)を除く

愛知県感染症情報

2008年6週(2008年2月4日～2008年2月10日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋を除く)	RSウイルス感染症	インフルエンザ*	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)
計	25	3,625	11	243	861	213	21	5	82	2	2	41	1	4	0	0	6	0
～6ヶ月	9	25			12	5			5									
～12ヶ月	9	65	1		58	10	2	2	42	1								
0歳																		
1歳	4	212	3	6	115	28	6		32									
2歳	2	189	2	8	66	47	3		3			6						
3歳	1	219	4	30	65	29	2					5					2	
4歳		321		33	78	41	3					3						
5歳		411		50	72	25	2	2				10						
6歳		319		45	59	10	2					8						
7歳		246		18	39	6						2						
8歳		220		12	33	3	1				1	2						
9歳		164	1	15	28	3												
5歳～9歳																		
10歳～14歳		416		16	70	5		1		1	1	4						
15歳～19歳		94		1	9	1												
20歳～				9	157							1						
20歳～29歳		204												3				
30歳～39歳		296																
40歳～49歳		126																
50歳～59歳		49																
60歳～69歳		26											1	1			1	
70歳～																		
70歳～79歳		10															2	
80歳以上		13															1	

*鳥インフルエンザ及びインフルエンザ(H5N1)を除く